

進行役用シート

小学校編 テーマ4

どうしたら本を読むようになるのかな

ねらい	子どもの多くは読書が好きですが、学年が進むにつれて家庭の読書環境によって読書量に大きな差が出てくることや、家庭で簡単に読書に親しめる工夫があることを知り、各家庭において家庭読書を進めるきっかけとする。	
-----	--	--

流れ・時間	主な活動	留意点
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○進行役の自己紹介 ○ワークのルールを説明 ○アイスブレイク <ul style="list-style-type: none"> ・グループ分け ・自己紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ○温かい雰囲気をつくるよう意識する ○アイスブレイク（本題に入る前に行う、話しやすい雰囲気づくり）を行うかどうかや自己紹介の長さは、全体の時間をふまえて自由に設定する。 ○進行役個人の見解に基づくアドバイスは避ける
展開 (10分)	<p>ワーク1</p> <p>個人</p> <p>思ったこと、感じたことをワークシートに記入する</p> <p>グループ</p> <p>思ったこと等を話し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○年齢が上がると本を読まなくなる理由として考えられることを記入するよう投げかける。 ○意見交換を通じて、本を読まなくなる理由を考えることにより、何もしなければ自分の子どもも読まなくなる可能性が高いことに気づいてもらう。
(10分)	<p>ワーク2</p> <p>個人</p> <p>ワークシートに記入する</p> <p>グループ</p> <p>他の参加者と共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者自身の読書習慣について、自分を振り返り、他の参加者と共有する。
	<p>ワーク3</p> <p>個人</p> <p>気づいたことや感じたこと、考えた工夫をワークシートに記入する</p> <p>グループ</p> <p>気づいたこと、工夫等を話し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○エピソードを読んで思ったこと、感じたこと等を含め、子どもが本を読むために家庭でできる工夫を考え、記入するよう投げかける。 ○意見交換を通じて、各家庭でできることがあることに気づいてもらう。
まとめ (10分)	<p>ふりかえり</p> <p>個人→全體</p> <p>感想を記入し発表する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ワークの感想や、皆の意見を聞いたうえで、家庭で子どもが読書するために取り組もうと考えていることを記入するよう投げかける。